



制作にあたり参考にさせていただきました。ありがとうございました。

- 「平成30年7月豪雨からの復旧、更なる安全の確保に向けて ～建設業者の活躍～」
国土交通省 中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所
- 「真備緊急治水対策 2年目の記録～1日も早い工事完成に向けて～」
国土交通省 中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所、岡山県 備中県民局
- 「国土交通省 中国地方整備局ホームページ」<http://www.cgr.mlit.go.jp/>
- 「国土交通省 中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所ホームページ」<http://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda/>

どぼくのおしごと おだがわさいがいへん

さく・え 中山 忍

荒木組

Civil Engineering

どぼくのおしごと

おだがわさいがいへん



 荒木組

さく・え 中山 忍

Civil Engineering



おだがわさいがいへん

 荒木組

さく・え 中山 忍

まえがき

この絵本は、建設業に携わる者として、「**未来を担う子どもたちへ土木の魅力**をわかりやすく伝えたい。」という想いから生まれました。

土木の仕事は、堤防や道路を造ったり、水道や下水道を整備するなど、私たちの暮らしを支えています。未来の工事現場では建設ロボットが活躍し、自動化や遠隔操作による安全で効率的な施工が期待されています。この絵本では、そういった新しい技術も紹介しています。

また、近年の気象状況の変化により、毎年各地で発生する川の氾濫や、大規模な地震による災害が起こっています。災害が発生した時に、真っ先に駆けつけて復旧作業を行う地域の建設業は、かけがえのないものであり、縁の下の力持ちとして私たちの生活に深く関わる大切な仕事です。絵本を手にした子どもたちが「土木ってカッコいい!」「やってみたい!」と興味や関心を持ち、お父さん、お母さんにも土木の仕事を理解していただければ幸いです。

さいごに、この絵本は事実に基づいて制作しており、平成30年7月豪雨災害の記憶が後世に語り継がれることを願います。

2021年6月
株式会社 荒木組

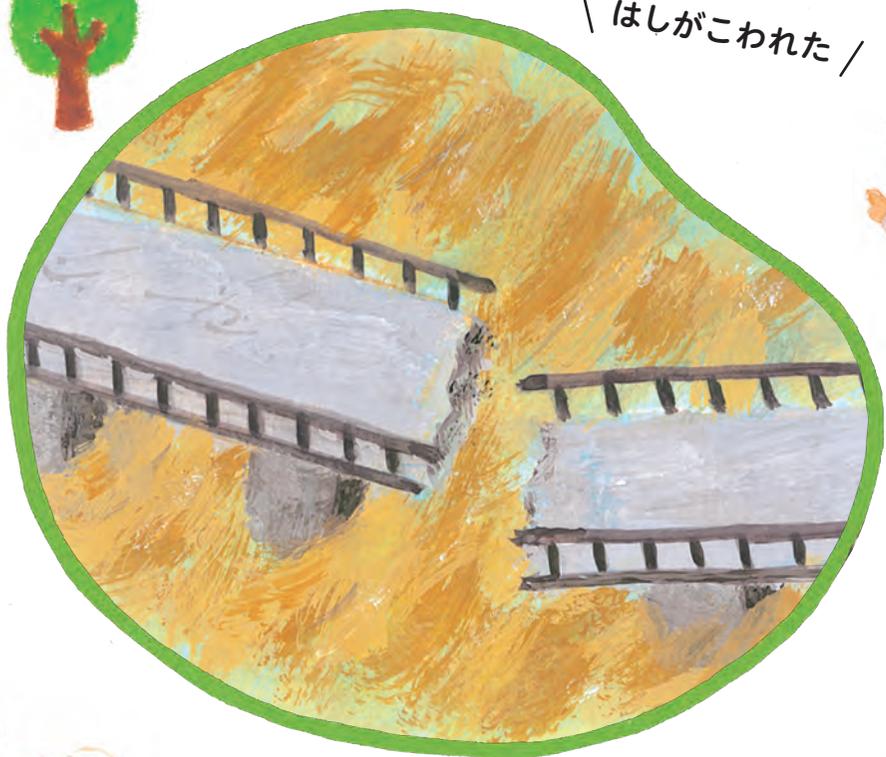
どぼくのおしごとは
ダムや はしや どうろを
つくったりもしますが
ほかにも…



このほんでは さいごがおきたときに
どんなことをするのか おはなししますね。



＼ 橋がこわれた /



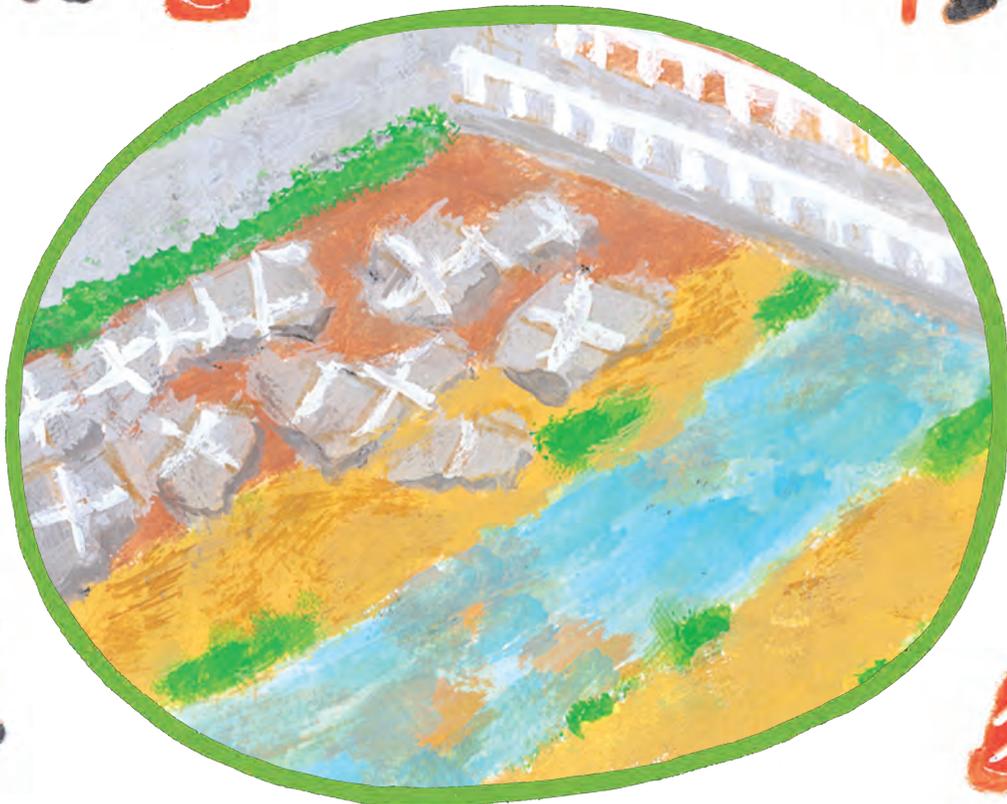
たいふうや しゅうちゅうごうで
こわれたり くずれたりしたところを
あんぜんにくらせるように
なおしていきます。



＼ どうろがこわれた /



＼ ていぼうがこわれた /



さいがいがある
いちやくげんばに
いくんだね。



それでは じっさいに まびちょうで
おだわが はんらんして ていぼうが
こわれたとき どうやってなおしていったのかを
みてみましょう。



にせんじゅうはち

2018ねん

くらしきし まびちょうで

しゅうちゅうごうがありました。

たいへんです。

ていぼうがこわれて かわのみずが
まちにあふれだし いえの2かいにまで
みずがきています。

このたいりょうのみずを いそいで
かわにもどさなくては いけません。

ドローン

あめがやむと

すぐにドローンをつかって

まちのようすを しらべました。



にほんじゅうから すぐに

にじゅうさん

23だいもの はいすいポンプしゃと
おおぜいの さぎょうをするひとたちが
まびちょうに きてくれました。
はいすいポンプしゃをつかって
みずをかわへもどします。

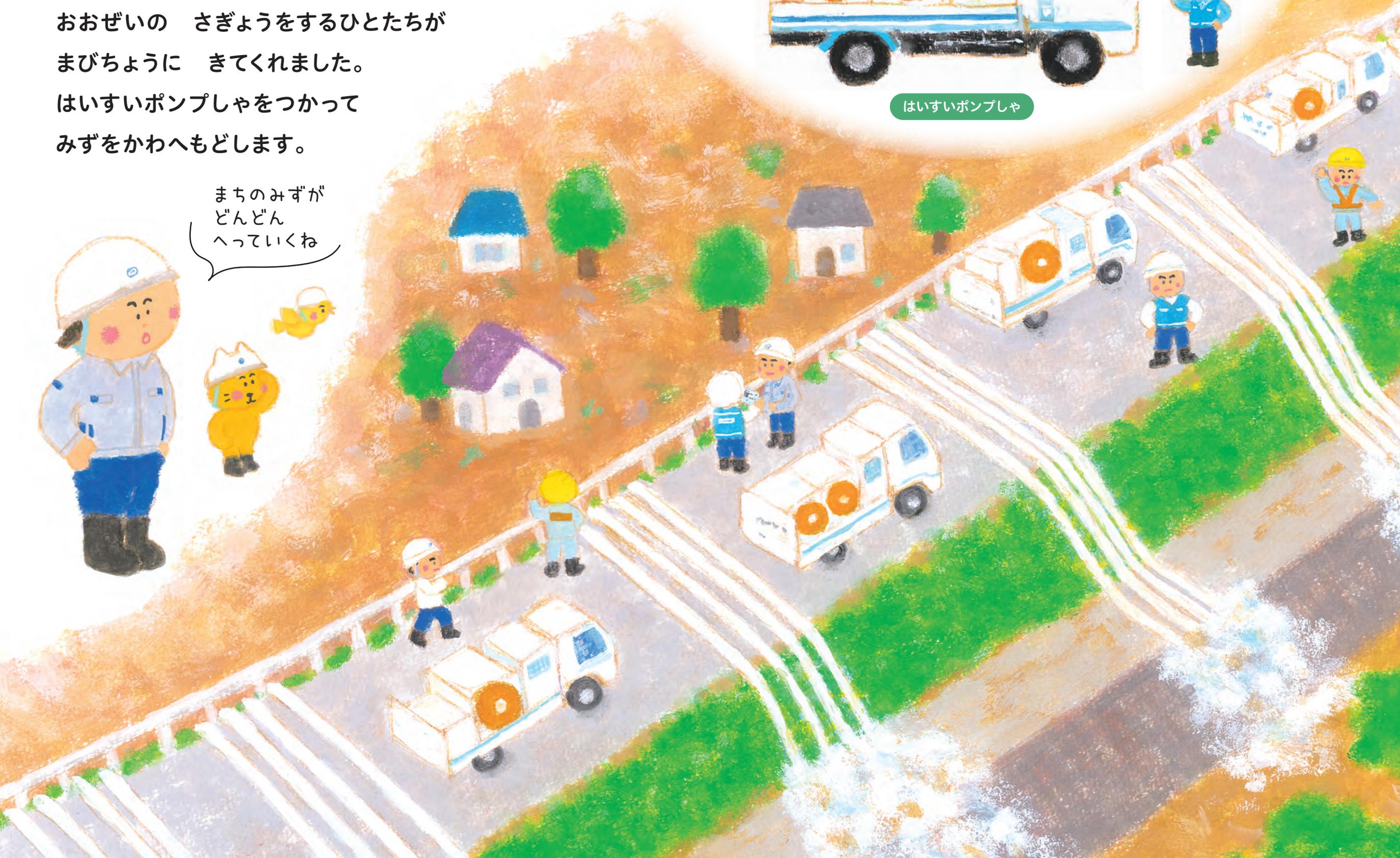
まちのみずが
どんどん
へっていくね



こくどうつうしょうが
しゅつどうしました



はいすいポンプしゃ



みずが ひいてきました。
つぎは いちにちもはやく こわれたていぼうを
もとのかたちにもどして いかなくてははいけません。
ちいきのけんせつがいしゃがあつまって
バックホウやクレーンしゃをつかって
おうきゅうふっきゅうこうじに とりかかります。
くらしきしないや まわりのけんから トラックで
どのが どんどん はこばれてきました。

しょうめいしゃもだいかつやく!
よるもさぎょうを つづけます。

おおがたのう



ふくろの
なかには
つちがはいっ
ているよ!

クレーンしゃ

しょうめいしゃ

ていぼうが
もとの かたち
になってきたね

バックホウ

ダンプカー



こんどは ほんかくてきに
ふっきゅうこうじをはじめます。

かわのきをきり それから たまったどしゃを
とりのぞくさぎょうをします。

すると かわは まえよりずいぶん
おおきくなりました。

ひろびろ
してきたね



そしていまは おだがわを
よりあんな かわにするために
『おだがわ つけかえこうじ』を
すすめています。



たくさんの どぼくぎじゅつを
 つかって やまをきりひらき
 あたらしい おだがわのながれを
 つくっています。



ていぼうくん



はばをひろく
 ゆるやかなしゃめん
 になっているよ。



おだがわを つけかえると
 こんなふうになります。



そくりょう

きかいをつかって
 たかさやきよりを
 はかるさぎょう。
 レーザーをつかって
 じどうで はかる
 きかいもあるよ。



こうていかいぎ

こうじに かかわるひとたちが
 せっけいずをみながら
 どうやってつくるのかを
 はなしあうかいぎ。

ながれをよくするために
 たかはしがわとおだがわの
 ごうりゅうてんを
 かりゅうに つけかえて
 ちいきのあんぜんを
 まもるんだね



アイ シー ティー

ICT



げんばでは まいにちおおきなバックホウや
おおきなダンプカーも かつやくしています。

じょうほうつうしんぎじゅつ

じんこうえいせいからの しんごうで
きかいのうごきを じどうてきに
ちようせいして うんてんしゆの
てだすけをしてくれる けんせつきかい。



うんてんしゆは うんてんせきの
モニターをみて
かくにんするよ。



おおがたバックホウ

おおぜいのひとが
げんばで はたらき
えんのしたの ちからもちと
なっています。



おおがたの きかいは
どろろをはしることができないから
げんばで くみたてるよ。



おおがたダンプカー



ひゃくはちじゅう
やく180センチ

よっしゃ



『おだがわごうりゅうてん つけかえこうじ』

かんせいにむけて みんなで

ちからをあわせて ガンバロウ!

ガンバロウ!



中山 忍(なかやま しのぶ)

童画家。岡山工業高校デザイン科卒。岡山県在住。

1980年より各地で個展を開催。

絵本やエッセイ集、壁画、モザイク画など幅広く制作しています。

近年は、アートによって「患者の心を癒す」ことができればと、
県内外の病院でホスピタルアートの制作活動に力を入れています。

旭川荘療育医療センター外来病棟の壁画・シンボルツリー、
カンボジアのジャパンハートこども医療センタープレイルームの
壁画・手術室・分娩室の天井画などを制作。



<http://itochin.biz/>

株式会社 荒木組(あらきぐみ)

1921年(大正10年)創業。

2021年4月1日に創業100周年を迎えました。

「豊かな創造 永遠の信頼」を掲げる総合建設会社。

岡山県内を中心に、病院、学校、道路や河川などの建築・土木工事の設計、
施工を手掛け、生活に欠かせない社会インフラの整備を行っています。

平成30年7月豪雨災害時には、道路や河川、病院施設などの
応急対策、復旧・復興活動に貢献しています。

中山さんとは、当社が施工した病院施設のホスピタルアートが
きっかけで出会い、以後、当社の工事現場見学会等で
モザイク画の製作体験に協力していただいています。

どぼくのおしごと おだがわさいがいへん

2021年6月28日 第1刷発行

企画構成・発行所 株式会社 荒木組
〒700-8540岡山県岡山市北区天瀬4番33号
TEL.086-222-6841(代)
<https://www.arakigumi.com/>



さく・え 中山 忍

印刷・製本 協同精版印刷株式会社

この作品を許可なく掲載することを禁じます。

平成30年7月豪雨災害により被災された皆様の
安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。